

# 令和3年度 第18回政策推進会議報告

日 時 3月3日 9時30分～10時20分

場 所 WEB会議室

出席者 18人

## 1 第4次尼崎市男女共同参画計画（素案）に対する市民意見公募手続等の結果及び同計画（案）の策定について

総合政策局長から資料に基づき報告。（以下、質疑等）

- ・（市長）イラストを含め、無意識に刷り込まれているジェンダー不平等に気づきやすくする工夫を盛り込んでいただいた。一方で、パブコメでのご指摘にもあったとおり、意識の問題だけでなく、制度的にまだ不平等が残っているところは、行政としてしっかり受け止めていかないといけない。尼崎市単独の施策だけで全てを解決するのは難しい中で、この指標においては、尼崎市が制度的にも実態的にも、しっかり率先垂範していくことを強く意識した設定になっている。いろいろ制度が整っていく中でも、制度ができただけでなかなかアウトカムに繋がっていないケースも当然、このプロセスでは生じているので、しっかり PDCA を回しながら進めていきたい。所管局だけでなく、全庁的に取り組んでいく重要なテーマかと思っているので、よろしく願いしたい。あと今回、サブタイトルにもあるように、男性、女性という2つの性だけでなく、性が多様だということ強く意識して取組を進めていくこととしている。2年前、セクシャルマイノリティの当事者の職員が、いろいろなやりとりの中で退職に至ってしまった件については、ワーキングでの検証を進めており、しっかりと今後の取組に繋げるため、また研修等も引き続き予定している。皆さんもぜひアンテナを高くしていただくようお願いしたい。

## 2 予防接種事務全項目評価（素案）に対する市民意見公募手続及び、第三者点検の実施結果について

医務監から資料に基づき報告。（以下、質疑等）

- ・（市長）こういう手続も踏んでいるが、このシステムを活用しきれていない感があるのがやや残念ではある。このコロナ禍での対応を通じ、特に保健分野はデジタル化がなかなかセンシティブなのかなという印象もあるが、コロナ禍をある意味1つの契機として、デジタル化を進めていかないといけない分野かと思う。個人情報の取扱については、コロナに関連して不安に思っているような声も届いているので、デジタル化を進める中でも個人情報の取扱には十分気をつけるとか、でもそこを気にするあまり、進めるべきものが進まないということのないよう、取り組んでいきたいと思っているので、また別途協議していきたい。

## 3 その他

○総合政策局長から「令和4年度施策評価表等の作成」について説明。（以下、質疑等）

- ・(市長) 繰り返すにはなるが年度末、人事異動も挟むので大変忙しい中での作業になると思うが、これをまた引き継ぎ等にも活用していただくという形でお願いできればと思う。あと、今回は新しい総合計画への切り替えになるが、どういう問題意識で新しい総合計画に再編していったかというプロセスは、やはりすべての職員に共有してもらうのは難しい。完成した計画はしっかりと全職員への浸透を図っていくが、プロセスの全てを共有するのは難しい中での切り替えになるので、議論を一緒に進めてきたこの幹部クラスの職員の皆さんの出番が非常に多くなる年ではないかと思っている。特にこの施策評価は、PDCAをしっかりと回していくことはもちろん、関連の深いところは組織の縦割りを超え、しっかり連携させていくところも非常に大きな柱の一つにしているので、今は連携が不十分だがこれから強化していかないといけないところについては、少し関連を強めているというような再編の仕方になっているので、今はまだできてないことが多いかもしれないが、今後、なぜこのような再編をしているのかという点も留意し、職員へのサポートをお願いできればと思う。

○総合政策局長から「第3回尼崎市文化未来奨励賞受賞者・高木日向子さんによるコンサート「Stories」」の開催について説明。

○総合政策局長から「令和3年度鞍山市青少年芸術交流事業」について説明。

○経済環境局長及び総合政策局長から「あまがさきアート・ストロール」の開催について説明。  
(以下、質疑等)

- ・(市長) 忙しい時期だとは思いますが、ぜひ奮ってご参加いただきたい。山の中、自然の中でアートを展示するという六甲ミーツアートに対して、尼崎は街中で、非常に身近なところで、ある種私たちのまちのエネルギーというか、そういったことと融合した現代アートを楽しんでいただけるので、六甲の方もおすすめだが、この事業にも皆さんぜひこの機会にご参加いただきたい。街の魅力も再発見できるし、現代アートの面白さも満喫していただければと思う。

○都市整備局長から「第10回尼崎市まちかどチャームング賞の決定について」の開催について説明。(以下、質疑等)

- ・(市長) 動画制作、頑張ってもらいたいとお伝えください。実はこの5つに絞られる前の段階で、10ヶ所ぐらいに絞られて、残念ながらここには選ばれなかった案件もすごく素敵なものがいっぱいあるのでぜひ紹介して欲しい。尼崎にこんなところがあったのか、こんな暮らしたいな、とほめていただけるようなきっかけに繋がると思うので、皆様もPRの方よろしくお願ひしたい。

- ・(市長) ウクライナ情勢について、ロシアの軍事行動に対する抗議の声が、国際的にも国内でも上がっており、尼崎市としても強く抗議の意を示したいと思っている。先般の東京オリンピックの際には、ウクライナの水泳の選手の皆さんの事前合宿を21世紀の森のプールで受け入れてきたというご縁もあるので、市議会の方でも抗議声明の議決を予定していただいて、あとそういったご縁もあるので出来れば支援金の寄付等についても検討していければと、今協議をしている。議会事務局から報告できそうな状況があれば教えていただきたい。

- ・(議会事務局) 3月7日の本会議において決議案を提出する方向で調整を行っており、議決後、抗議文を市長との連名で出していきたいと思っている。

- ・(市長) 市と市議会で連携して進めていきたい。支援金の寄付は予備費での対応になるか。
- ・(資産統括局長) 予備費で対応することを考えている。
- ・(市長) まだ準備段階ということで取扱注意の面もあるが、よろしく願いたい。

以 上